

# MLA48

NEWS  
LETTER

2016年1月19日

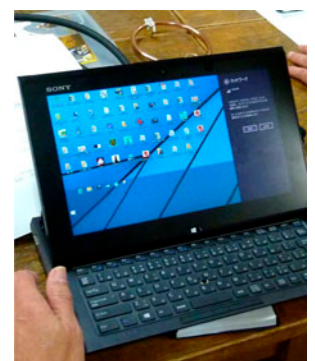
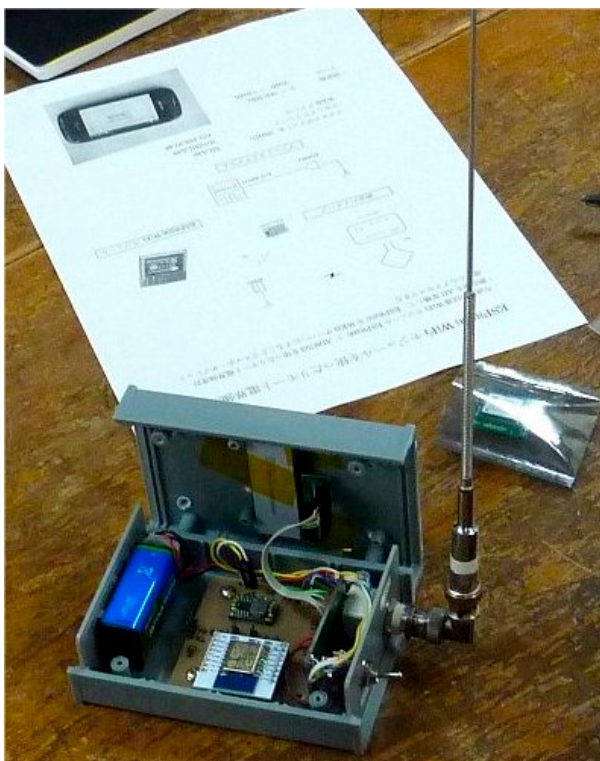
No.89

## MLA48プロジェクト

### 🕒 1月度個別ミーティング(通算第40回)

1月17日(日), 長津田地区センターで**MLA48プロジェクト**の個別ミーティングが開催されました。今回は久しぶりの休日実施で初参加のメンバーも増えました。本プロジェクトも本年で3年目、ゆっくりではありますが、56名と、着実にMLAファンが集っています。昨年末には、チェコの**OK2ER**オルダさんと、**OK2KQM**マレックさんの共著 **"Magnetic Loop Antenna"** 英語版を**ARRL**から販売するという目論見(hi)が成功しました。私(JG1UNE)も数ページお手伝いしたので、漸く**ARRL**でも**MLA**の名が知れ渡ったのは、努力の賜物です。今年の年間テーマは、①ローバンドへのチャレンジ(1.9MHzも!)や、②新発見(おがわる一歩の動作原理?、魔の $\lambda/5$ は現実か?、近傍導体の利用で利得・S/Nが向上?)など、目白押しです。また6月5日(「平成28年JARL富山県支部の集い(案)」「北陸アマチュア無線フェスティバル併設」, 会場:滑川市農村環境改善センター)を皮切りに、全国行脚を展開して、ライブでの交流も大いに深めたいですね。もちろんハムフェア2016の出展も…  
事務局から: a) JA1QC 山本さんご提供の1m径銅パイプループ在庫些少 b) 個別ミーティング, 文京区の会場を検討(JA1BJJ 大島さんに依頼)。

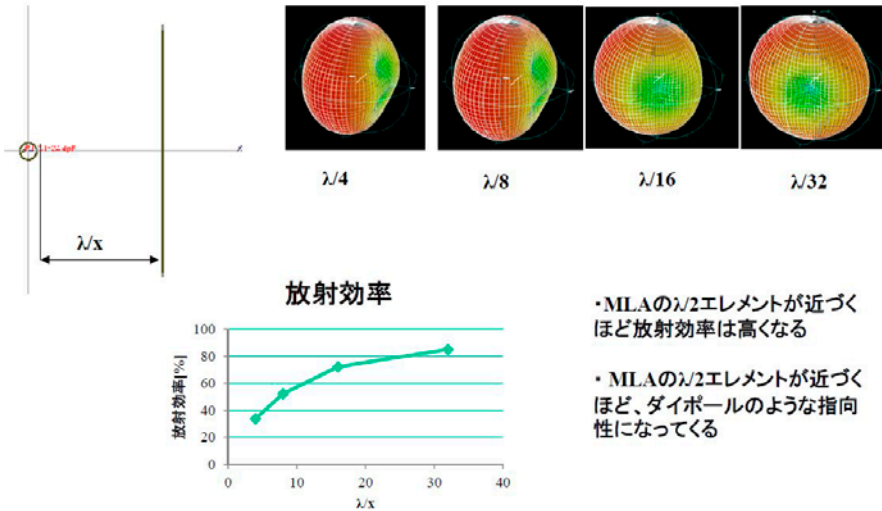
Φ **JF1IQQ**下地さん **簡易アナライザ K6BEZ**タイプに続いて、「ESP8266WiFiモジュールを使ったリモート電界強度計」の発表とデモで、正月早々びっくりポンです。電界強度の測定値をAD変換して、ESP8266をWebサーバにすることで、スマホ、タブレット端末でもアクセスできるという素晴らしいアイデアです。即座に基板がほしいというリクエストで、前回に続いて頒布をご検討いただけるとのこと。朗報ですね。



Φ **JA5KVK**小川さん **自作電磁界シミュレータMLAsim**による「反射器付きMLAの特性」の解説で、MLA近傍に $\lambda/2$ ダイポール・アンテナを置いたときの、放射効率や利得、放射パターンが明らかに。両エレメントが近づくほど放射効率は高くなり、指向性は、片方向から徐々にダイポール・アンテナの8の字に近づきます。どちらを優先するかで間隔が決まりますが、放射効率はMLA単体の2倍近くにも… S/Nの向上がポイント。

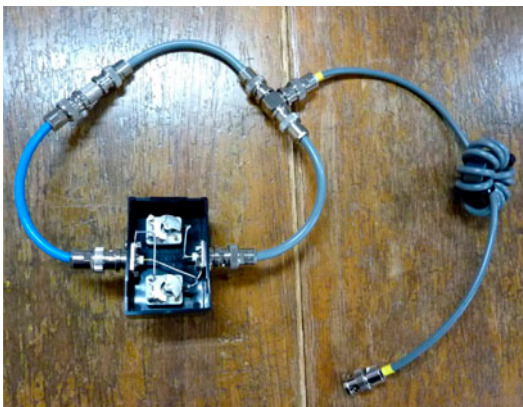


Φ JR10AO 中島さん 144MHz 用 MLA の発表後、ついに「おがわる一ふのナゾ」に迫る試作と測定の解説が…



オリジナルは、アンバランスな給電位置で、コモンモード電流が給電同軸にも流れて「ナゾの広帯域」になるのでは？さて…？ 給電位置をバリコンの反対側に移動した最終版では、本来の狭帯域になったとのこと。

Φ JG1CCL内田さん 50MHz用BNCのかわいらしいおがわる一ふです。



やはり、自作のW1JR巻きコモンモード・チョークを付けて対策しています。

Φ JF1VNR戸越さん 完全防水をめざした「全天候型おがわる一ふ」の発表。18~28MHzまでカバーでき、SWRの追い込み方の手順も、きちんとまとめて解説いただきました。

Φ JA1AVV向江さん 製作中MLAの真空バリコン駆動部の工夫について、現物を持参いただきアイデアを募りました。年初から、絶好調のすべり出しです！ DE JGIUNE

